

丸山林平 丸山林平 國語學者。明治二十四年一月十九日新潟縣生乳（二八九一）。東京文理科大學卒。建國大學教授。

著書 『綴方教授の實際的新主張』（田中豐太郎共著、大正十年四月十日大日本學術協會）、『國語教育と兒童文學』（大正十四年六月一日南光社）『現代教育主要問題叢書』（『國語教育の方法學的研究』（合著・千葉春雄編、昭和九年五月十六日厚生圖書店）、『源義家』（昭和九年十一月二十四日建設社）『少年大日本史』（『現代文章概論』（昭和十年七月五日第一書房）、『現代語法概論』（昭和十年十一月十八日第一書房）、『隨筆讀本』（昭和十一年五月十七日二重書房）、『國語進出篇』（合著、昭和十七年一月二十日朝日新聞社）『國語文化講座』（『文章の自由』（昭和二十二年一月五日鷗風館）、『世界格三辞典』（昭和二十九年二月二十日実業文日本社）等。

